



三菱ハウジングエアコン 別売 下吸込パネル 形名 MAC-530UP

据付工事説明書

販売店・工事店さま用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。
据付工事の前に、この説明書と室内機の据付工事説明書を必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 据付工事終了後、④「据付後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。



警告

(誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの)

■「図記号」の意味は次のとおりです。



- 内側パネルと外側パネルに付いているヒモは外さない。内側パネルが落下し、ケガの原因になります。
- 据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。
- 据付けは、据付工事説明書に従って確実に行う。据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。
- 据付けは、重量に十分耐える所に確実に行う。強度の不十分な所に据付けると、ユニットが落下し、ケガなどの原因になります。
- 据付時、安全のため、適切な保護具・工具を使用する。ケガの原因になります。
- 据付工事は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニットの落下によるケガの原因になります。
- 下吸込パネルの開閉時は、内側パネルを手で支えながらストッパーを解除する。内側パネルが勢いよく開き、ケガの原因になります。

1 使用部品

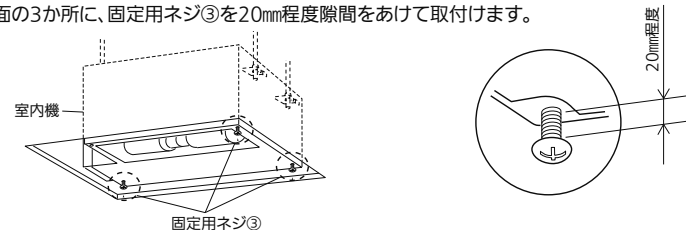
	①	②	③
部品	下吸込パネル	エアフィルター	①の固定用ネジ
個数	1	1	4

2 設置スペースと必要寸法

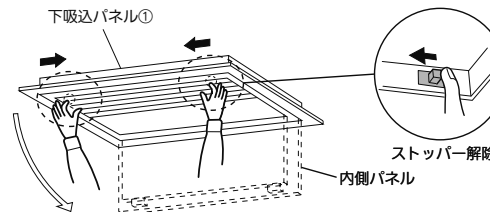
- 設置スペースと必要寸法および室内機の先行準備については、室内機の据付工事説明書「室内機の設置パターン(下がり天井設置)」を参照してください。
- 天井開口寸法(540mm×980mm)は点検口となり、アフターサービス用としても必要となります。
- 天井開口部の仕上げについては、くわしくは建築、内装業者とご相談ください。

3 下吸込パネルの取付け

1. 室内機下面の3か所に、固定用ネジ③を20mm程度隙間をあけて取付けます。

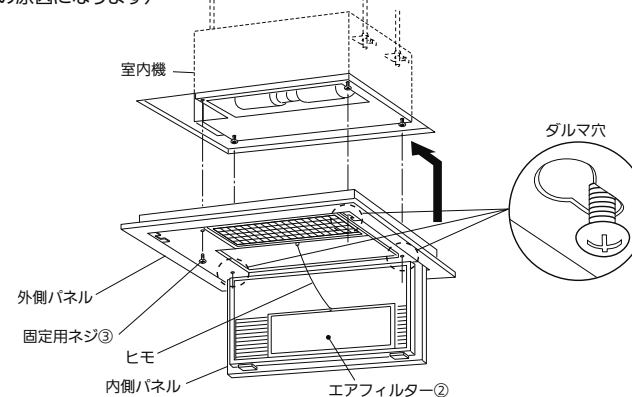


2. 下吸込パネル①の風路内にあるストッパー(2か所)を解除しながら内側パネルを開きます。



警告 下吸込パネルの開閉時は、内側パネルを手で支えながらストッパーを解除する。内側パネルが勢いよく開き、ケガの原因になります。

3. 外側パネルのダルマ穴3か所に固定用ネジ③を通しスライドさせ、下吸込パネル①を仮止めします。残りの1か所を固定用ネジ③で取付け、下吸込パネル①を天井の目地と合うように調整しながら4か所を締め込んでください。この時、下吸込パネル①と天井面および室内機に隙間がないことを確認してください。(隙間があると、風漏れの原因になります)



警告 内側パネルと外側パネルに付いているヒモは外さない。内側パネルが落下し、ケガの原因になります。

- 4. エアフィルター②が、内側パネルのフィルターレールにしっかりと装着されているか確認してください。もし、エアフィルター②がフィルターレールから外れていたら、必ず装着し直してください。
- 5. 内側パネルを、開いた時と逆の要領で閉じてください。

4 据付工事後の確認

- の中に✓印をいれて確認してください。確認後、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。
- 下吸込パネル①と天井面および室内機に隙間がありませんか？(隙間があると、風漏れの原因になります)
- エアフィルター②が、下吸込パネル①のフィルターレールにしっかりと装着されていますか？もし、エアフィルター②がフィルターレールから外れていたら、必ず装着し直してください。